

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
- ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
- ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp
- ◇点 鐘 山田 利明会長
- ◇ソング 君が代・奉仕の理想 **ロータリーは機会の扉を開く**



第1512回例会 令和2年7月2日(木)

【会長の時間】

山田 利明

皆さん、こんにちは。新年度になりました。

今年度RI会長テーマは「ロータリーは機会を開く」ガバナーは「友達をつくろう」私のテーマは「いろいろな人と交流をしよう」という事です。その一環で人と交流して、気持ちよく人生を送ろうというような感じでした。一人でいてもつまらないので、いろんな話が聞けて、毎日が充実していければ、良い人生なのではないかと思います。

ある本から引用して、今日は「あるがままの自分でいよう」というお話をします。慌てず腐らずあるがままの自分でという事で、皆さんは日々の生活の中でぼうっとする時間がありますかと。私はそのような時間はあまりありません。今日も午前11時半からロータリー、3時から仕事の打合せという事で準備等に追われています。

ぼうっとする時間なんてないというのがほとんどです。仕事に追われ、生活に追われる日々、現在はなんと忙しい日々かという事で、目の前のやるべき事で精一杯の日々が毎日続く内に本当の自分の姿が、本当の幸せが見えなくなります。1日の内、10分でもかまいません。周りにとらわれる事なく、ぼうっとしてみると。たとえば窓の外を何も考えずに眺めてみる。ぼうっとするといろんな事が浮かんできます。あれもこれもやらなくては何と。それらを追いやってぼうっと10分くらいしていると、浮かんでくる事を押し流して、ただぼうっとすると。緑がきれいで風が爽やかだと感じると、自然の中に生かされている事に気づくそうです。そうすると心が安定してくるそうです。旅行に行ったら、自分の家でなければ、結構出来るそうです。

【幹事報告】

高田 富康

7月	2	木	通常例会	理事役員会
	9	木	休会	
	16	木	通常例会	事業計画発表
	23	木	休会	
8月	30	木	親睦例会(夜間)	養浩亭
	6	木	通常例会	理事役員会
	13	木	休会	
	20	木	休会	
	27	木	親睦例会(夜間)	



1. 地区事務所より
 - ①相原ガバナーより挨拶状
 - ②幻の地区大会誌訂正について
 今年度3回目の幹事をお世話になります。よろしくお願い致します。

事業計画発表

1. 山田 利明会長
今年度RI会長テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。ロータリー活動をしていると色々な機会があり、その扉を開いてくれるという事です。良い方向に開くという意味だと思います。読んでみます。

私はこの意味を次のように解釈しました。
「私たちの人生には多くの可能性が満ち溢れています。その可能性をつかむには様々なアップローチへの扉があるでしょう。機会の到来、すなわち好機は待っているだけでは訪れません。行動してこそ道は開きます。多様性を重んじ、人々が手を取り合って行動し、持続可能な良い変化を目指すロータリーは、無限の機会への招待です。ロータリーは中核的価値観を基に世界中の友人達と共に、より豊かで意義ある人生への機会の扉を開けてくれます。」

ロータリーと付き合うといろんな人と付き合えるという事だと思います。

「ロータリーは価値を共有し高潔な心を持つ人たちのコミュニティーです。人々をロータリーに引き付けるのは、正に友情と人脈作りの機会です。是非とも新しい人と出会い、一緒にお互いの付き合いを楽しみながら様々な活動で充実した時間を過ごしましょう。世界のどこへ行こうと私達ロータリアンは共有する価値観の下に集まり固い友情でつながります。そして皆が集まること (together) は力であり楽しみなのです。」

そこで、私は2020-2021年度・第2570地区のテーマを「Let's make fellows!」「友達をつくろう」としました。

皆さんはロータリーに多くの時間と費用を費やしています。が、果たして何人の人が、この素晴らしいロータリーの魅力を十分に享受しているでしょうか。

自分のクラブ内は言うに及ばず他のクラブのロータリアン、さらには海外クラブのどこかに高潔な志をもつ新たな友人ができたとき、それは大きな喜びと充実感に満たされるに違いありません。楽しさが生まれます。友情が生まれます。心も癒されます。周囲と自分自身の中で良い変化が生まれるのを感じます。そしてそれは、自分自身を磨き、奉仕の理念と世界平和への道標につながります。

いろいろな人と知り合えると、良いことがありますという事です。

ポールハリスがロータリーを作った最初の動機は心の癒しでした。瞬く間にロータリーが世界中に広まったのは、シェルドンやアーチクランプをはじめハーバート・テラー、米山梅吉氏などの多くの偉大なリーダー達によって、理念と目的が時代と共に変化しながらも確立してきたからでしょう。でも、その根底にはポールハリスが求めていた人としての在り方、世界平和につながる心の安らぎへの願望が、あったからに他ならないと思います。

皆さん、是非とも機会の扉を開きましょう。そして志を共有する多くの仲間（fellows）を作りましょう。この事は必ずや皆さんに多くの可能性をもたらします。

クラブがそして第 2570 地区が持続可能で、ますます活性化するように一緒に行動しようではありませんか。

これらの事を踏まえて私は「いろいろな人と交流しよう」というテーマにしました。人と出会い機会を多く作り、友達をつくらうが今年の目標だと思います。このテーマを目標に考えを外向きに考え、いろいろな人といろいろな方法で交流し、ロータリーの良さを広めていくと共に良い人に出会い、自分たちも人間的に高めていこうと思います。いろいろな機会、たとえば IT 交流をつくり、交流の輪を広げて、良い人に巡り会い、充実した人生ライフを送りましょうという事です。

2. クラブ管理運営委員会 畝 徳治会員



方針的には前年度と同じになります。再確認するという事です。例会の時間を充実という事で計画的なテーマで話しあう。計画的な親睦、例会進行を進める。名誉会員に卓話の要請をしたり、例会ごとのテーマに沿って議論を進めるという形にしたいと思います。出来れば委員会

主体の例会を設定したいと思えます。セミナーに参加した会員には報告をしてもらえれば理想的だと思います。昨年はいついついお願ひしますという事で会員卓話を行ってきました。そういった考えが今年生かされればと思います。親睦例会に関しては早めに予定を示すと。SAに関しては、例会時間を有効に密度を高める。会員の喜びが全会員の喜びとなるようニコニコボックスの機会を活用する。機会がないと発表する機

会がないと思いますが、ニコニコを使って出せればと思います。継続ですが、親睦例会では配偶者に花束を贈呈すると。事前に対象者の発表をする事によりクラブ全員でお祝いする気持ちを高めると。また花束贈呈は親睦例会で行うと。また親睦では酒食を伴う例会では隠し芸や歌唱を披露する機会があるといいのかなと考えています。今年は龍勢まつりは中止ですが、秩父との合同例会ではバンド演奏を行っていますが、好評ですので、引き続き行っていききたいと思います。



四つのテスト

宮前 英雄会員

長い事お休みを頂きまして、ありがとうございます。

元々下垂体卒中からくる病気で、更に入れ歯が合わなくて頭が痛くて参ってしまいました。歯科医を変えて半年経つところです。何とか今度はいいかなと思っています。台湾出身の歯医者さんです。台湾の歯医者さんは歯科技工士の資格がないと歯医者になれないようです。先生が型を取って作るという形になります。今までは食べた物が挟まって痛い状態でした。テレビで入れ歯で食べた物が詰まるのは入れ歯ではないと言っていました。今は調整中ですが、食べた物が詰まる事はありません。やっといくらか良くなってきた状態です。今通っている歯医者さんはちょっと遠いですが、そのような生活でした。

ニコニコボックス

♪山田年度が始まりました。楽しい例会が送れますよう、協力願ひます。

山田 利明・高田 富康・長岡 倉雄
宮前 英雄・小林 徳治・畝 徳治

合計 6,000 円

出席率

免除以外の会員	出席免除会員	出席	メイク	出席率
11	0	6	1	63.6%